

2018年10月19日

**TOYOTA GAZOO Racing 86/BRZ Race 2018 もてぎ大会における
車両規定違反のお詫び**

埼玉トヨペット株式会社
モータースポーツ室
埼玉トヨペット Green Brave
室長 兼 代表 青柳 浩

謹 啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、埼玉トヨペットをご愛用賜り厚くお礼申し上げます。

この度10月19日付けでT.R.A.事務局(トヨタカーズ・レース・アソシエーション)より「TOYOTA GAZOO Racing 86/BRZ Race 2018 プロフェッショナルシリーズ第7大会」における再車検時の328号車に対する車両規定違反が公示されたことにつきまして、関係者の皆様にご迷惑をお掛けしますことを深くお詫び申し上げます。

公示内容をお知らせ致しますと共に、このような事態になりました経緯と今後の対応をご報告させていただきます。

謹白

記

[違反内容]

TOYOTA GAZOO Racing 86/BRZ Race2018 車両規定 第9条ディファレンシャル
328号車に対し、T.R.A 認定部品(41301-ZN600)の構成部品(スペーサープレート)に異なる部品を使用

※車両規定 第9条※

ディファレンシャル[共通] T.R.A.認定部品の使用が認められる

品番:41301-ZN600(機械式2wayL.S.D.) 品番:40107-ZN600(L.S.D.リペアキット)

その他の加工・変更等の改造は認められない

[罰則内容]

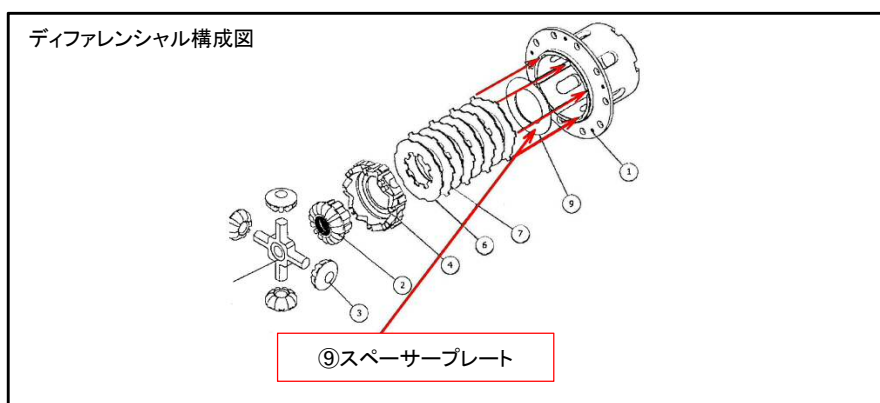
- ・2018シリーズポイント剥奪
- ・ドライバー/エントラント/車両の2018T.R.A レーシングパスポート登録抹消
- ・ドライバー/エントラント/車両の出場停止(公示より一年間)

[経緯]

車両の整備に際し、ディファレンシャル内部のスペーサープレートの交換が必要になりましたが、認定部品の単体補給が行われておらず、アッセンブリーでの購入が必要であることがわかりました。同材質・同形状・同寸法であれば、構造上車両の性能向上には影響しないという判断によりスペーサープレートを業社にて作製致しました。

弊社としましては車両性能向上を目的とする意図はありませんでしたが、認定部品以外の部品を使用したという事実から、上記罰則を受けることとなりました。

【同大会に於いて再車検の対象となったクラブマンシリーズ参戦の 521 号車は合格】



[今後の対応]

今回の処分は、チームの認識の誤りにより起こしてしまったことであり、トヨタの正規販売店を母体とするチームとして決してあってはならない事であると重く受け止めております。

また、車両整備に関しましては、当該ドライバーの密山選手の関与は一切なく、このような処罰を受けてしまったことに謝罪すると共に、密山選手を支援して下さる関係者、応援して下さるファンの皆様へ深くお詫び申し上げます。

次戦「TOYOTA GAZOO Racing 86/BRZ Race2018 鈴鹿大会」に於きましては、公示内容に従い、チームとしての鈴鹿大会への参加が叶わないことになりました。日頃より弊社のレース活動をご支援・ご声援を頂いている皆様にご報告を致しますことを、重ねてお詫び申し上げます。

今回起こしてしまった行為とモータースポーツ業界、並びに自動車業界に与えた影響の重大さを真摯に受け止め、今後このような事態を繰り返すことのないようチームの管理体制を見直し、業界関係者の皆様とモータースポーツを応援くださる皆様からの信頼回復に努めることを誓います。

略儀ながら、書面にてお詫び申し上げます。

以上

【問い合わせ】埼玉トヨペット Green Brave 担当 青柳 / 丸山

(TEL) 049 - 299 - 8720 / (Mail) greenbrave@saitama-toyopet.co.jp